

=====
第 47 回鳥類内分泌研究会 (第 2 報)

<参加・演題〆切：11月11日，要旨〆切；11月22日>

鳥類内分泌研究会の参加申し込みを開始しました。名古屋大学でのオンサイト開催（特別講演はハイブリッド）です。

一般講演の発表形式は「ポスター+口頭でのポスターアピール」です。

会場の教室へは J R名古屋駅から1時間以内に到着できます。研究会の前後には、会場近くの東山動植物園をはじめ、名古屋港水族館，熱田神宮，大須商店街，名古屋城などの観光スポット，モーニング，みそかつ，みそにこみ，エビフライ，手羽先などの名古屋メシもぜひご堪能ください。

第 47 回鳥類内分泌研究会

日時 2023 年 12 月 1 日（金）～2 日（土）

● 2023 年 12 月 1 日（金）【特別講演・懇親会】

17:00～18:00 特別講演（ハイブリッド）

会場 名古屋大学農学部 第 8 講義室

◎申し込みをされた方にのみ Zoom の URL をお送りします。

吉村 崇 先生

（名古屋大・トランスフォーマティブ生命分子研究所・大学院生命農学研究科）

「ユニークな動物から明らかになった驚きの季節適応戦略」

=====

【特別講演要旨】 厳しい季節の変化に適応するために、繁殖活動，渡り，冬眠など、動物の様々な営みには明瞭な季節の変化がありますが、その仕組みはアリストテレス以来、2300 年来の謎でした。マウスやショウジョウバエに代表されるモデル動物は季節応答が不明瞭なため、顕著な季節応答を示すウズラやハムスター，サクラマスなどを使って、動物が春を感じる仕組みを明らかにしてきました。実は私たちヒトにおいても代謝，免疫機能，気分などが季節によって変化し，冬になると心疾患，インフルエンザ，精神疾患などが重症化するとともに，死亡率が顕著に上昇します。メダカやアカゲザルをモデルとした最近の研究から私たちの身体の季節変化の分子基盤が見えてきました。この講演では未発表の最新の成果も含めて紹介します。

=====

18:30～20:00 懇親会（オンサイト）

会場 グランピアット山手通店（名古屋市昭和区山手通 1-24）

<https://granpiatto.gorp.jp>

会費 3,500 円（予定；懇親会場で徴収します）

● 2023年12月2日（土）【一般講演（口頭説明+ポスター）】

会場 名古屋大学農学部第3講義室（オンサイト）

◎発表形式

1) 学生：8分間口頭発表+ポスター（最大A0サイズで作成）

学生の発表は若手奨励賞の審査対象となります

2) 学生以外：1分間フラッシュ発表+ポスター（最大A0サイズで作成）

「口頭 or ポスター」ではなく「ポスターアピール（登壇）とポスター発表」です。ポスターアピールは、学生は8分以内（スライド使用）、学生以外は1分程度（口述のみ）でお願いします。ポスターはA0サイズ以内で作成し、指定の箇所にテープで貼り付けてください（テープは会場に用意します）。

9:30～ 受付（参加費 1,000 円；受付で徴収します）

9:55～ 開会の挨拶・事務連絡

10:00～11:30 口頭発表+ポスター（奇数番）

11:30～ 昼食会（お弁当）・研究室紹介・懇談

13:30～15:00 口頭発表+ポスター（偶数番）

15:30～16:00 若手奨励賞授与、世話人代表挨拶、次開催地挨拶、閉会
（演題数が多い場合は終了時刻が遅くなります）

★ 昼食会（研究室紹介）とお弁当の予約注文について

鳥類内分泌研究会恒例の「研究室紹介」は12月2日（土）に昼食をとりながら行います。名古屋らしいお弁当を1,000円で販売しますので、ぜひご利用ください。会場の周辺には昼食を買えるお店がありませんので、お弁当の購入をおすすめします。アレルギーなど、お召し上がりになれないものがある場合は、備考欄にお書き添えください。

★ 申し込み方法

参加・発表・懇親会・昼食の申し込み（11月11日まで）

添付ファイル1に記入して、代表者の方がお送りください。

申し込み用 URL：<https://forms.gle/AW4GBvmzf44R2jzn7>

要旨の提出（11月22日まで）

添付ファイル2に記入して、代表者または発表者の方がお送りください。

要旨提出用 URL：<https://forms.gle/o66WvTBCUHitEUN67>

Google のアカウントが必要です。お持ちでない方は下記の連絡先へメールに添付してお送りください。

事務局：岩澤 淳（岐阜大）・西島謙一・村井篤嗣・奥寄雄也（名古屋大）

連絡先：岩澤（iwasawa.atsushi.j0@f.gifu-u.ac.jp）

=====